

小松市立芦城中学校



みなさんは火事のこわさを知っていますか。
ここに、3つの家でおこった火事があります。
みんなはこれを見てから、火事に気をつけてくれると
とってもうれしいです。

まずは、1つめのお話。



しょうた君のお父さんはタバコを吸います。
灰皿の近くに紙が一枚ありました。
しょうた君のお父さんがお風呂に行こうとして
タバコを灰皿の上に置いたつもりが
ポトリ
紙の上にタバコがおちてしまいました。
「お父さん」僕はお父さんと呼びましたが、お父さんは気
づかずお風呂へ行ってしまいました。
するとタバコの火が紙に移り・・・



ボー
あっというまに紙は燃えてしまいました。
そして煙がモクモク
火がボーボー
「た、たいへんだ！ すけ象さんと呼ばなきゃ！」



「すけ象さーん」
「呼んだー？」
すると声がして、どこからか象があらわれました。
「お願い、すけ象さん、タバコの火を消して！」
「もちろんまかせてよ」
すると、すけ象という名の象さんの鼻から水がたくさん流
れてきて、タバコの火をあっという間に消してしまいまし
た。
では、次の家を見てみましょう。

小松市立芦城中学校



まさお君が、学校から帰って来ました。
M「あー外は寒かったなあー、トイレ！トイレ！」
そう言って、まさお君はマフラーをポイツと投げました。



そしたら、投げたマフラーがストーブの近くに落ちました。
それに気づかず、まさお君はトイレへまっしぐら

トイレから出てきたら



ストーブがゴォウゴォウと音をたてて燃えていました。

M「う・・・うわあ！燃えてる！」



M「どーしょ！このままじゃ家が全部燃えちゃう！」
なんと、燃えていたのは、まさお君のお気に入りの
マフラーが燃えていたからでした。

M「こういうときは、すけ象さんを呼ばなきゃ！」

小松市立芦城中学校



M 「すけ象さあーん！」
すけ 「はい！」
M 「お願い！あの火を消してー」
すけ 「あらら・・・何をしたんだい？」
M 「トイレに行きたくてついついマフラーをなげちゃ
ったら燃えちゃったんだよ！ 消してください」
すけ 「もちろんさ！」

すけ象によって、火は消されました。

それでは、最後の家を見てみましょう。



今日は、お父さんやお母さんはお出かけで、透君は
一人で留守番です。
さて、透君は、無事お留守番ができるでしょうか。



「あーあー暇だなあー。
みかんも食べあきちゃったしなあ」
「お父さんもお母さんもどっかいつちゃって、僕もどっか
行きたいなあ」
「あっ マッチだ。つけちゃえ」



ボツ
「あーこのマッチをつける瞬間が好きなんだよねー。
つけたはいいいけど、どーしよーかなー。
でも、本当にこれってたのしいなあ」
それから、透君はマッチをふりまわしはじめました。

スケゾウ 「あーだめだぞー」

「ん？スケゾウさん？」

ボト！

小松市立芦城中学校



「うああ マッチ落としちゃった！どうしよう！」
もくもく
「うあ！煙がでてきたあー」
「消さなきゃ消さなきゃー」

スケゾウ 「ほら、早くしないと火がまわっちゃうぞー」

「ほっほんとだ！」



ボワッ
いつの間にか、透君のまわりは火で囲まれてしまいました。
「ゴホゴホ」
「どうしよう。早くここからでなきゃなっ」

スケゾウ 「こっちこっち、さあーはやく」
ゾウさんの声だけが聞こえました。

そして



家から出ると、お母さんにこっぴどくおこられました。
その時のお母さんは鬼でした。
母 「何してたのよっ、今まであれだけ火遊びはだめ
って言ってたのにっ。スケゾウさんとお父さんに
あやまりなさい」
こうして、お母さんにおこられて、この事件は終わりました。
この家の火事は、半分焼けただけだったのですが、
ほかの家はどうでしょうね。
皆さんも、火事には十分に気をつけてね。